

## スマートメーター用通信システムを活用した電気・ガス・水道の共同検針 実現に向けた実証試験の実施について

2018年11月22日  
北陸電力株式会社

当社は、本年12月から、エヌ・ティ・ティテレコン株式会社（本社：東京都台東区、代表取締役社長：深澤充）及び水道業界各社<sup>※</sup>（水道メーターメーカー及び関連機器メーカー、水道業務代行業者）とともに、電気・ガス・水道の共同検針実現に向けた実証試験を開始することで合意しました。

実証試験では、当社とエヌ・ティ・ティテレコンが、ガス・水道遠隔検針サービスの提供に向け、石川県金沢市等の北陸地域のお客さま宅および当社が構築した検証環境にて、電気・ガス・水道の各システムの連携試験を行います。

また、水道業界各社は水道スマートメーター普及に向けて、総合動作試験による低コスト化の検討を行うとともに、取得データの「見える化」による付加価値の検討、水道業務コスト低減の検討を行います。

本実証試験で得られた知見や課題を通じて「電気・ガス・水道の共同検針の実現」、「水道のスマートメーター化およびデータ活用」を目指します。

今後、電気・ガス・水道の共同検針に留まらず、温度・水位センサーをはじめとするセンシングへの活用を見据えた検討を行い、IoT（Internet of Things）技術活用による地域の皆さまの更なる利便性向上を目指してまいります。

### ※水道業界各社

水道メーターメーカー及び関連機器メーカー

東洋計器、愛知時計電機、アズビル金門、柏原計器、大豊機工ほか（計7社）

水道業務代行業者

第一環境、インテックほか（計3社）

別紙：実証試験の概要について

以上

## 実証試験の概要について

1. 実証試験期間 2018年12月～2019年10月

### 2. 実証試験内容

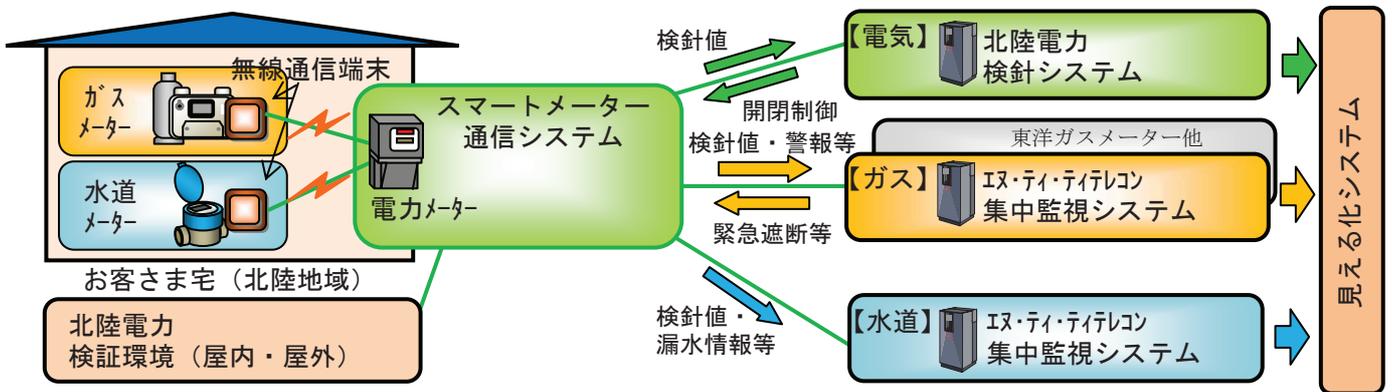
#### (1) 電気・ガス・水道の各システムの連携試験

北陸地域のお客さま宅および当社事業所にて下記の試験を行います。

- 電気・ガス・水道メーター～上位システム間の連携試験  
(電気・ガス・水道メーターの各システムへの振り分け処理)
- 水道メーター～電力用スマートメーター間の電波伝搬試験(降雪/積雪の影響等)
- ガス・水道遠隔検針サービス提供に向けた運用検討(回線登録等)

#### <体制>

- ・ガス/水道検針システム等の提供・・・検針サービス提供者[エヌ・ティ・ティテレコン他]
- ・水道メーターの提供・・・水道メーターメーカー [詳細は下記参照]
- ・配管および量水器ボックスの提供・・・水道機器関連メーカー
- ・スマートメーター通信システムの提供・・・北陸電力



#### (2) 水道スマートメーター普及に向けた検討

- 遠隔集中監視システム等を用いた総合動作試験により、低コスト化に寄与する構成検討を行います。

実証試験に参画する各社の提供する水道メーターの種別

電子式メーター			機械式メーター	
羽根車式				
東洋計器	愛知時計電機	アズビル金門	柏原計器工業	大豊機工

その他、海外製電子式メーター(電磁式)についても検討を予定

#### (3) 取得データの「見える化」の活用検討

- 水道スマートメーターにて取得した1日(24値)の指示値データに基づく水道の使用実態の「見える化」による水道業務のコスト低減の検討
- 電気・ガス・水道のトータル使用実態の見える化による付加価値の検討

#### <体制>

- ・見える化に関するシステム対応・・・検針サービス提供者 [エヌ・ティ・ティテレコン], 北陸電力
- ・データ分析・業務効率化検討・・・水道業務代行業者[第一環境, インテック 他]